

教育課程の最近の動向 (261030 所長協地学部会 水戸市 教育課程調査官)

調査官は「教育センター指導主事に話す機会がない」といい、自分も直接聞くことは初めてなので1つの指針としたい。

○中学校の課題

実験が成功することを目的化している。

プロセスの中で思考・コミュニケーションをとり調整する。生きる力である。

H24の全国学力調査の課題にもなった。

○高等学校の課題

教科書「を」教える。

いまだに知識伝達型の授業

教科書の内容をすべて教えようとする

○次期学習指導要領

準備開始

第2期教育振興基本計画

http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/detail/1339769.htm (文部科学省)

キーワードは、「自立」「協働」「創造」である。

○自由研究

日本、中国、韓国、米国の調査

日本は、自由研究の実施状況がトップ、しかし、理科への関心や必要性を感じることは最低

自由実験をいつしたか 日…小5・6がピーク 高はなし

中、韓、米…中学校がピーク

授業の中に探究的な活動を！